資料７

令和元年台風第１９号対応を踏まえた浸水対策事業の推進（下水道課）

１　概要

令和元年台風１９号による浸水被害を踏まえた今後の対策に向け，令和２年度の浸水シミュレーションによる検証結果等に基づき，令和３年度予算において以下の事業を実施する。

２　令和３年度の事業予定

①　浸水被害軽減総合計画の策定

令和元年台風１９号と同等程度の降雨条件下での浸水被害を軽減するため，狛江市とも連携のうえ，本市における中長期的な対策の具体化に向けた検討を進め，浸水被害軽減総合計画を策定（計画策定を待たず早期着手が可能かどうかについても検討中）

②　内水浸水想定区域図の作成

内水氾濫に対する事前の備えや避難活動に役立てるため，市域全域において内水氾濫による浸水が想定される区域を把握し，内水浸水想定区域図を作成・公表

③　下水道ＢＣＰ（業務継続計画）の改定

平成３０年７月豪雨や令和元年台風１９号を受けた国土交通省の標準マニュアルの改定も踏まえ，平成３０年度に策定した下水道ＢＣＰ（地震・津波編）を改定し，水害対応に関する内容を追加

④　調布排水樋管の遠隔操作化

災害発生時において職員の安全を確保し，確実に排水樋管の開閉作業を実施するため，市役所本庁舎でも樋管の遠隔操作が可能となるよう，操作盤の改修・遠隔監視操作システムの導入等の設計・工事を実施

	Ｒ３．４～６月	７～９月	１０～１２月	１～３月
①浸水被害軽減総合計画策定	←→	←→	←→	←→
②内水浸水想定区域図策定	←→	←→	←→	←→
③下水道ＢＣＰ改定		←→	←→	←→
④樋管遠隔操作化	←→ 設	計 ←→	←→ 工	事 ←→